地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨／アンケート	回答などの要旨
【上市田】７月 16 日開催						
上市田	1	総務課	まちづくり懇談会	文書	町づくりについての町長さんの熱意を感じた	ありがとうございます。地域の皆さんにも改めて地域の良さに気づいていただき、将来まで持続可能な地域づくり、まちづくりを行政と一緒に関わっていただきたいと思います。
上市田	2	総務課	地域人財教育	文書	少子化に加え、子どもは県外へ進学すると帰ってこない現状を思うと、地域の高齢化は自然なことに思う。県外へ出た子どもが戻って来られる、来たいと思える方向を（地域を）考えたい。	現在、高森町では地域人財教育をまちづくりの柱に据えています。個々で生まれ育った人材が、将来高森町に帰ってくる、もしくは帰ってこなくても何かしらの形で高森町に関わる、そういった人づくりです。そのために大学等へ行く前に、高森町の歴史や文化を知ることはもちろん、地域の人々とのかかわり、つながりを作ることがとても重要と考えています。行政だけでなく町に住む全ての人がその思いを持ち、できる範囲で子どもたちに関わっていただきたいと思います。
上市田	3	産業課	農地の保全と活用	質問	令和７年３月までの地域計画、目標地図の作成スケジュールを示されたい。	本日のワークショップでエリアの素案を作り、今後は関係者に集まってもらい、目標地図のエリアを精査していくような形で進めていきたいです。10 月下旬までに２回から３回の会議をお願いする予定です。そこから地域計画の素案作りを行い、その素案を２月頃にご確認いただく予定です。
上市田	4	産業課	農地の保全と活用	意見	10 月までに２回会議をするということは、地主のところにも案内をするということか。今後を担う耕作者だけで集まってもらうようにした方が、協議をする際にやりやすいように思う。	今回、地域計画の策定にあたっては、地主や耕作者や地域の代表者の皆さんなどに参加を呼びかけました。今後、完成した地域計画をブラッシュアップしたり実践したりしていく際には、耕作者だけで集まってもらい協議することも検討していきます。
上市田	5	産業課	その他	質問	第 23 期農業委員会の意見書に関する令和 5 年度の進捗状況について、農業委員会で確認を行っているか。また、農業委員会からはどのような意見があったか。	進捗の確認が出来ていませんので、速やかに行うようにします。
上市田	6	産業課	農業振興	質問	上市田の地域農政で 5.3ha 以上の耕作を担っているが、全町ではどのような状況か。比率はどのくらいか。	10ha 以上の農地を地域農政の方々に担っていただいています。

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨／アンケート	回答などの要旨
上市田	7	産業課	農業振興	質問	地域農政の役員も高齢化が進んでいる。先の意見書では地域農政団体へのアンケートをするように要請をしたが、現在もされていない。どうなっているのか。	当時の農業委員からもご指摘をいただいています。意見書の中では、町も新たな担い手を探すことであったり、荒廃農地への補助金を検討することであったりを要請いただいていますが、まだ模索中です。地域農業を考える地域計画の話し合いの中で、意見の集約を行っていきたいです。
上市田	8	産業課	農地の保全と活用	質問	①本日の懇談会には、農地を所有していない人も参加されている。国や県が示す地域計画の策定マニュアルのやり方と異なるのはどういう意図があってか。マニュアルには「関係者」とあるが、この「関係者」に非農家の方が含まれる独自の解釈は、法律違反ではないか。 地域計画を目的とするのであれば、ある程度目的を絞った話し合いをしないといけない。 （県担当者の回答に対する意見）法律の「関係者」には、国及び県のマニュアルを見ても非農家、農地を所有しない人については、「関係者」に入るとは一言も記載されていない。 ②本日の懇談会が法に基づく関係者の協議の場ではなく、町独自の懇談会であるということであれば、このまま続けることに異存はない。	①地域には家も農地も点在している状況です。非農家も農地がどのように活用されていくのかを考えることは、農家が農業を継続していくだけでなく、地域としての土地利用を考えるということと考えます。上市田地域の土地利用を考えるうえで、非農家の方の意見もお聞きしたいということでお集まりいただいています。地域を考えるうえで、農家や非農家は関係ないと考えます。 （出席した県担当職員より回答）マニュアルを読む限りでは、この場が違反だとは言えないです。この場で終わりということではなく、今後のステップを踏んで最終的な地域計画が策定されていくので、問題ではないです。
上市田	9	産業課	農地の保全と活用	質問	事前に行われた意向アンケートについて、57.4%の回答率ということだが、回答がなかった方たちへの回答を集める努力をしたのか。	アンケートの締切後に農業委員会には状況を確認してもらいました。アンケートの回収率を上げることのお願いはお伝えしたが、まだ図面でしか回収状況をお示しできていません。その中で、アンケートの回収に向けて動いていただいている委員もいます。
上市田	10	産業課	農地の保全と活用	質問	アンケートでは、将来の見通しの説明に「5 年～10 年」とあるが、5 年後とはどういうことか。地域計画では、10 年後のことを聞いているが、どういうつもりで 5 年後を入れたのか。	10 年後と言われても「イメージができない」という回答が多くなってしまうのではないか、と考えました。イメージが湧きやすいように 5 年後を入れました。